

# 先読み！IT×ビジネス講座 ChatGPT

## 対話型 AI が生み出す未来 古川 渉一著

単行本：176 ページ

出版：インプレス

価格：1,540 円（税込）

### はじめに

2022 年 11 月に登場した対話型 AI「ChatGPT」は、驚異的なスピードでユーザー数が増え、リリース 5 日で 100 万人を突破しました。それ以前からある身近な AI といえば Siri ですが、違いはより自然な文章生成能力と多様な用途に対応している点です。今後 ChatGPT はどのように活用されていくのでしょうか。

### 作った文章はどのくらい使える？

ChatGPT が作成する文章は、専門家の目から見ても「きれいにまとめられている」という評価です。質問内容における「前提」を明確に伝えることで、回答の精度がさらに向上し、質問を追加することで、より深い情報を得ることができます。

また、相手の役割を指定することで、ChatGPT はその役割に従った適切な回答を提供します。例えば、編集者や大学教授、あるいは哲学者など専門家からの回答が必要な場合には、その旨を伝えることで、期待通りの情報が得られやすくなります。

#### 【質問前に入力する前定例】

「あなたはプロの編集者です。○○について小学生でも分かる文章を作成してください」

ChatGPT との会話では、特別な AI 向けの話し方は必要ありません。自然な言葉で表現することで、適切な回答を提供しようとしています。とても便利そうな ChatGPT ですが欠点も当然あります。

### 利用時に注意することは？

#### 【回答に嘘の可能性はある】

ChatGPT を利用する時にいくつか注意すべき点があります。まず、ChatGPT は WEB 上のデータをもとに学習しているため、回答が必ずしも正しいとは限らず

「それっぽいことを生成している」という状況が多々あります。さらに、古すぎる情報や直近の情報がない場合にはその時期に話題になった関連する情報をさも正しいかのように回答するため、注意が必要です。

そのため、回答された文章は信頼性のある情報源と照らし合わせて確認すること（ファクトチェック）が必須です。

#### 【機密情報を入力しない】

漏洩するリスクがあるため、機密情報や個人情報を ChatGPT に入力することは避けなければなりません。この理由は、精度向上の学習のために入力された文章を使用する可能性があるからです。

これらの注意点を把握し、適切な使い方を心掛けることで、ChatGPT を効果的に活用することができます。

### ChatGPT を仕事で活用する

現在、ChatGPT に関して「コスト削減」や「売上貢献に繋がる」情報がインターネット上で数多く提示されています。たとえば、記事やブログの執筆を効率化したり、企画案やキャッチコピー制作の時間短縮をしたりとこれまでクリエイティブとされていた業務においても活用できることが認知されつつあります。

また、顧客対応においても問い合わせに迅速かつ適切に対応することができる、プログラミングやマクロ作成の支援が即時的に回答されることから、たとえ人的スキルが不足していたとしても、それを補う働きをしてくれることに対する期待感が持てるといえるでしょう。

本書は 2・3 時間で完読でき、チャットの会話のような構成で書かれているため、とても分かりやすく ChatGPT の概要を学べるオススメの一冊です。